

平成 26 年度事業計画

公益財団法人野口英世記念会

1. 役員会の開催

- (1) 平成 26 年 6 月 評議員会、理事会 定例会議
- (2) 平成 27 年 3 月 評議員会、理事会 定例会議

2. 主務官庁報告、届出事項

- (1) 平成 27 年 3 月 平成 27 年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込み書

3. 事業

- (1) 野口英世の生家の維持保存並びに野口英世記念館の運営

ア) 野口英世の生家の公開

文政 6 年（1823 年）に建てられた野口英世の生家は、野口英世が幼少年時代を過ごした生活環境を知る重要な地域的遺産であり、幼年時に火傷をした「囲炉裏」や上京する時に床柱に刻んだ「決意文」が遺されている。生家を野口英世記念館来館者に公開するとともに、引き続き生家の維持保存に務める。また、野口英世の「命日祭」と「誕生祭」を野口家の菩提寺の住職を祭司として執り行う。さらに地域に伝わる昔日の伝統行事を、野口英世の出身小学校である翁島小学校の児童や、地域の人たちを招いて行う。

- ① 平成 26 年 5 月 5 日 子ども餅つき大会（生家中庭）
- ② 平成 26 年 5 月 21 日 第 86 回「命日祭」（「野口英世博士誕生地碑」の前）
- ③ 平成 26 年 8 月 9 日 救世観音祭礼（観音堂）
- ④ 平成 26 年 11 月 9 日 第 138 回「誕生祭」（野口英世至誠館）
- ⑤ 平成 27 年 1 月 団子挿し（生家）
- ⑥ 平成 27 年 2 月 節分豆まき（生家）
- ⑦ 平成 27 年 3 月 生家囲炉裏火入れと燻蒸（生家）

イ) 野口英世の生涯・研究業績などの資料公開

野口英世の生涯と科学者としての業績を広く知ってもらうため、野口英世記念館において資料を公開する。

ウ) 野口英世に関する研究や講演会・展覧会などの開催

野口英世の生涯と科学者としての業績を紹介する講演会や展覧会を、各地で開催する。

- ① 平成 26 年 6 月 27 日～29 日 野口英世記念展（横浜港大さん橋）
- ② 平成 26 年 11 月 野口英世記念展（岡山駅前・吉兆庵美術館）

エ) 会報・図書等の刊行

野口英世記念会の活動を紹介する会報と野口英世の生涯・業績に関する図書を刊行する。

- ① 平成 26 年 4 月
野口英世記念会報 59 号の刊行

オ) 野口英世顕彰団体や個人との交流

国内外の野口英世顕彰団体や個人と交流し、野口英世を顕彰する人々の輪を広げる。

- ① ガーナ国高校生との交流（ガーナ高校生日本研修旅行の受け入れ：平成 26 年 8 月）
- ② ガーナ共和国野口英世記念博物館及びガーナ共和国日本人会・野口記念公園保存会との交流
- ③ 横浜市長浜ホールとの交流
- ④ 野口英世細菌検査室保存会との交流

カ) 野口英世少年科学賞の授与

猪苗代町出身の科学者野口英世を讃えるとともに、次代を背負う少年の科学する心を育み、自然科学に興味を持つことを奨励し、ひいては少年の健全な育成と地域社会の発展に寄与することを目的として、猪苗代町の小中学校の児童生徒が行った自然や事物等に関する観察・実験の記録や研究を対象に、野口英世少年科学賞を選考し、授与する。

- ① 平成 26 年 10 月 審査委員会（野口英世至誠館）
- ② 平成 26 年 11 月 9 日 授賞式（野口英世至誠館）

キ) 学校、地域の社会教育・文化活動への支援

地域や全国のあらゆる年齢の人々との交流を深めることにより、野口英世を広く知ってもらい、学校や社会の健全な発展に寄与することを目的とした活動を行う。

- ① 平成 26 年 5 月 野口英世博士顕彰記念中学校球技大会
- ② 平成 26 年 8 月 野口杯争奪ゲートボール大会
- ③ 平成 26 年 9 月 野口英世博士顕彰記念町内小学校体育祭
- ④ 平成 26 年 10 月 野口英世博士顕彰記念町内小中学校音楽祭
- ⑤ 平成 26 年 11 月 野口英世博士顕彰記念町内小中学校作文コンクール
- ⑥ 平成 26 年 12 月 猪苗代町絆づくり実行委員会母から子への手紙コンテスト
- ⑦ 平成 27 年 2 月 野口英世博士顕彰記念町内小学校スキー大会
- ⑧ 磐梯山ジオパーク協会への協力

(2) 野口英世記念医学賞授与

野口英世博士が生前行った研究に関係のある優秀な医学研究に対し、その功績を表彰するため、野口英世記念医学賞受賞者を選考し、賞状、賞牌、賞金を授与する。

- ① 平成 26 年 7 月 野口英世記念医学賞選考委員会開催
- ② 平成 26 年 11 月 8 日 第 57 回野口英世記念医学賞授賞式
- ③ 平成 27 年 2 月 平成 27 年度第 58 回野口英世記念医学賞の公募

(3) 野口英世記念奨学金貸与

野口英世の生涯の恩人である小林栄先生の支援によって、野口清作（英世）が高等小学校に進学出来たことに因み、社会のために有為な人材を育成することを目的として、福島県内の高等学校進学を希望する中学校生で、経済的事由により進学が困難な者を選び、奨学金を貸与する。

- ① 平成 26 年 8 月 第 52 回奨学生情報交換会（野口英世至誠館）
- ② 平成 26 年 9 月 平成 27 年度第 57 期奨学生を募集
- ③ 平成 26 年 12 月 奨学生選考委員会開催（野口英世至誠館）

(4) 野口英世記念館の増改築並びに周辺整備

平成 25 年 12 月より野口英世記念館の増改築工事を始めた。本年度中に計画した増改築が完了する予定である。本年度は、増改築に伴う記念館周辺の整備も行う。

以上